



-進路選択の道のりはチームプレーでもある-

みなさんが進路選択をするとき、「自分にとってのいい進路」を決めるように努力することが大切です。置かれている状況、将来目指すところ、能力・資質、…みんな違って当たり前なわけですから、「自分にとってのいい進路」もみんな違います。最後は自分が決めて、頑張るしかないのです。

さて、みなさんは学校という場において、同じ学年の仲間と時間を共有しながら「自分にとってのいい進路」を見つけていくわけです。ならば、「人が選択した進路を尊重する。」「人の状況や気持ちを察し、心ある言動を取る。」「互いに励まし合い、ともに努力する。」など、集団の一員としてできるチームプレーもたくさんあるのではないのでしょうか。

苦しい時や不安な時、人はつい自分のことだけで精一杯になってしまいがちです。そんな時は、一度周りを見回してみましょう。周りには頑張る自分を支えてくれる人がきっといるはずです。そう思うだけでも、元気が出てくると思います。みなさんならきっとお互いを高め合う行動ができると思います。チームプレーの精神で、大切な1年を乗り切っていきましょう。

● 第1回進路希望調査および教育相談・個人懇談会

中間テストが終わりました。みなさんのもてる力を発揮することはできましたか。

進路説明会の時に、第1回進路希望調査を配布します。まずは、自分の進路の全体像を考えてみましょう。この進路希望調査をもとに7月の教育相談・懇談会を行います。家族でもよく話し合い自分の考えを整理し、担任の先生に思いを伝えられるようにしておきましょう。また、「進路の手引き」は、みなさんの進路の指南書になることでしょう。折にふれて、何度も読み返すようにしましょう。

※指南：その道の基礎・基本から手ほどきをすること

● 体験入学

連日、多くの学校から体験入学の案内が届いています。それに積極的に参加し、自分の目と耳と足で学校の様子を確かめましょう。

「どんな学校に行けばよいか、よくわからない」というときは、次のような観点から参加する学校を選んでみてはどうでしょうか。

- ・ 目標とする、あるいは興味・関心のある学校
- ・ 現時点での自分の学力に見合う学校



今の時期は、あらゆる可能性を考えて間口を広くし、幅広く学校を見ていくことがとても大切です。公立・私立を問わず、通学可能な範囲の学校をいろいろと見ていきましょう。

当たり前ですが、当日は、あいさつ・身だしなみ・時間に気を配りましょう。本城中学生としての誇りをもって行動してください。